

総務厚生常任委員会

互いに支え合い 輝けるまち

3月10日に委員会が開催され、「男女共同参画計画策定」の説明を受けた。

男女の区別なく活躍できる社会づくりのための計画が示された。

4本柱と数値目標

◆人権を尊重する意識づくりと人づくり

●数値目標

町報による情報発信

【年2回】

◆いきいきと働くことができる環境づくり

●数値目標

男性の育休取得率

【13%】

◆手を携え参画する魅力あるまちづくり

●数値目標

各種女性委員任用率

【40%】



◆安心安全な生活ができる仕組みづくり

●数値目標

特定健診の受診率

【60%】

質疑

育休取得はできるか

委員 育休取得の意識

付けはまず行政側から

やるべきでは。

当局 勤労者互助会などで話をしているが、育休を取得しづらい現状。未満児保育などの要望もある。今後も実態を踏まえ改善に向けた対応をしていく。

待望のグループホーム建設へ

こぶしの家を訪問し説明を受けた後、グループホーム建設予定地を視察した。

白鷹ソフト小村（鮎貝）内に平成28年10月の開設に向けて、障がいのある方々が住み慣れた地域で生活を続けるための共同住宅（グループホーム）が建設される。

●経過

社会福祉法人白鷹こぶし会が国県補助の施設整備補助申請の手続きを進めている。

●規模

定員6名 木造平屋

●整備費

建設費用6752万円

内訳

国県補助金

2270万円



こころを合わせて生演奏

町補助金

1300万円

自己資金

3182万円

その他

○山形鉄道株式会社の経営改善に向けた取り組みについて説明があった。